

施設整備計画の事後評価結果

阿南市教育委員会

1. 施設整備計画の名称

阿南市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度～令和5年度(3年間)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和6年6月27日 令和7年6月26日教育委員会定例会にて実施

(2) 評価の方法

教育委員会定例会にて施設整備計画にかかる事後評価を行った。事務局より整備計画の目標や事業内容を説明し、事業毎の達成状況については図面や事業完了前後の写真等の資料を提出し、評価を行った。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は概ね達成できた。
特に羽ノ浦中学校の屋内運動場、武道場及び近接する社会体育施設については、耐震化と共に複合化を図ることができた。また予期せぬアスベスト建材が確認され計画期間内に完了できなかった既存施設の解体工事についても令和6年度に完了することができた。
トイレの洋式化については、引き続き推進し、より良いトイレ環境を実現していく必要がある。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

今津小学校の屋内運動場を長寿命化に資する予防的な外部改修工事を行い長寿命化を図った。併せて内部の床の改修も実施した。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

地震による倒壊の可能性の高い羽ノ浦中学校の屋内運動場、武道場及び近接する社会体育施設を改築し、耐震化と共に複合化を図った。また予期せぬアスベスト建材が確認され計画期間内に完了できなかった既存施設の解体工事についても令和6年度に完了することができた。

(3) 教室不足の解消を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

富岡小学校・桑野小学校・見能林小学校のトイレ洋式化を行いトイレ環境の改善を図った。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

既存屋内運動場は予期せぬアスベスト建材が確認され、計画期間内に解体が完了できなかったが令和6年度に完了することができた。

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
羽ノ浦中学校(武道場改築Ⅰ期工事)	(2)	31	中学校武道場(新改築)柔・剣道場等	－	S	R3.9～R5.2	R4.11.24		
羽ノ浦中学校(武道場改築Ⅱ期工事)	(2)	31	中学校武道場(新改築)柔・剣道場等	－	S	R3.9～R5.2	R5.2.10		
羽ノ浦中学校(屋体改築Ⅱ期工事)	(2)	03	不適格改築	屋	S	R3.9～R5.2	R5.2.10		
今津小学校	(1)	02	予防改修事業	屋	R	R4.7～R5.1	R5.1.17		
見能林小学校	(4)	06	大規模改造(トイレ)	校	－	R4.6～R4.10	R4.10.11		
羽ノ浦中学校(武道場改築Ⅲ期工事)	(2)	31	中学校武道場(新改築)柔・剣道場等	－	S	R5.6～R6.2	R6.2.9		
羽ノ浦中学校(屋体改築Ⅲ期工事)	(2)	03	不適格改築	屋	S	R3.2～R3.4	R5.6～R6.12		
富岡小学校	(4)	06	大規模改造(トイレ)	校	R	R5.6～R6.3	R6.3.19		
桑野小学校	(4)	06	大規模改造(トイレ)	校	R	R5.6～R5.10	R5.10.16		